

統計教育の新展開

知識基盤社会におけるデータ活用力の育成 —新領域「資料の活用」を支える教材・授業モデル—

■ 日 時 : 2008年12月6日(土) 14:00~17:10

■ 場 所 : 品川インターシティA棟27階
多摩大学ルネッサンスセンター

(JR・京浜急行品川駅下車港南口より徒歩5分)

<http://renaissance.tama.ac.jp/access/index.html>

参加費 : 無料

主催 : 統計関連学会連合
(企画実施 : 日本統計学会統計教育委員会)

共催 : 数学教育学会, 全国統計教育研究協議会,
多摩大学, 情報・システム研究機構 統計数理研究所,
東京理科大学数学教育研究所
(財) 日本統計協会, (財) 全国統計協会連合会,
(財) 統計情報研究開発センター

後援 : 日本数学教育学会

統計関連学会連合
応用統計学会, 日本計算機統計学会, 日本計量生物学会
日本行動計量学会, 日本統計学会, 日本分類学会

総合司会 多摩大学副学長 今泉忠

14:00~14:05 開会の挨拶 統計関連学会連合事業委員会委員長 岩崎学

14:05~14:45 **セッション1** 座長 大学入試センター副所長 田栗正章

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 永田潤一郎

新しい中学校学習指導要領は「資料の活用」で何をめざすのか

休憩 15分

15:00~16:15 **セッション2** 座長・通訳解説 国際統計協会統計教育分科会 NationalCorrespondent 門間麻紀

国際統計協会統計教育分科会元会長, オークランド大学教授 Chris Wild

統計的思考力・課題解決力を育む国際的教育プロジェクト
~インターナショナルセンサスアットスクールについて~

休憩 15分

16:30~17:10 **セッション3** 座長 日本学術会議数理科学委員会数理統計学分科会委員長 竹村彰通

文部科学省科学技術政策研究所科学技術動向研究センター主任研究官 伊藤裕子

「数学以外の分野の研究者・技術者の数学に対するニーズの意識調査」
からみた統計教育の必要性

閉会の挨拶 数学教育学会学会課題SG「統計教育の新展開」代表 三浦由己